

20XX年度 新卒採用 技術面接資料

# 【研究テーマのタイトル】

〇〇技術を用いた

△△における課題解決の研究

〇〇大学大学院 〇〇専攻

〇〇研究室 就活 太郎

# 1. 【背景・目的】なぜこの研究に取り組むのか



## 社会的な課題・背景

現在、〇〇の分野においては「△△（例：コスト増加、環境負荷など）」という大きな課題が存在しています。



## 従来技術の限界

既存の〇〇技術では、この課題に対して十分なアプローチができていませんでした。



## 本研究の目的

そこで本研究では、新たな「〇〇手法」を用いることで、この課題を解決する仕組みを構築することを目指します。

ここに「社会的課題」や  
「研究対象」を示す画像を挿  
入  
(図解を入れる)

## 2. 【提案手法】 どのようなアプローチをするか



### ① 従来のやり方の問題点

---

従来の手法（〇〇法）では、  
△△というプロセスにおいて、  
精度が落ちる（または時間がか  
かる）という構造的な弱点があ  
りました。



### ② 私が提案するアプローチ

---

その弱点を補うため、本研究で  
は新たに「〇〇のメカニズム」  
を導入。従来見逃されていた  
△△の特徴をモデルに学習させ  
ます。



### ③ この手法で期待される効果

---

このアプローチにより、処理時  
間（またはコスト）の増加を抑  
えつつ、〇〇の精度を大幅に向  
上させることが可能となりま  
す。

### 3. 【実験結果】従来手法との比較（図解化）



✔提案手法により、目標としていた〇〇の数値を達成し、従来比で大幅な改善（または実用化水準）をクリアしました。

## 4. 【今後の展望】 この経験を企業でどう活かすか

ここに「チーム開発」や  
「ビジネスの成長」を連想させる  
画像を挿入

### 💡 貴社事業への直接応用

本研究で培った「〇〇の最適化」の知見は、貴社が開発を進める△△事業の課題解決に直接応用可能です。

### 🔗 研究プロセスで得たスキル

研究室では、〇〇というツールを用いた開発や、チームでの課題解決のプロセスを経験しております。


### 👏 即戦力としての貢献

入社後はこれらの技術力と推進力を活かし、〇〇職の即戦力として、貴社の事業成長に貢献いたします。



# ご清聴ありがとうございました

質疑応答に移らせていただきます。

 実験の前提条件や、失敗例の考察などの詳細は  
お手元の「Appendix（補足資料）」をご参照ください。